

II 令和4年度当初予算の主な施策

※令和3年度2月補正予算で計上した事業も一部含めて記載しています。

1 危機管理体制の構築と安全の確保

(1) 感染症等健康危機への対応力強化

- 令和4年度も、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すため、患者受入のための病床や宿泊施設の確保、臨時医療施設や入院待機ステーションの整備、自宅療養者の支援、入院医療費の公費負担、検査・搬送・ワクチン接種体制の確保、医療機関の設備整備、保健所の体制強化などに必要な経費を計上します。
- また、社会福祉施設や幼稚園、飲食店などにおける感染防止対策についても、引き続き取り組みます。

※ 以上の感染症対策経費については、今後の状況が不透明なため、約半年分を計上しています。今後、状況を見定めながら、必要に応じ補正予算等を検討していきます。

- なお、入院患者受入に係る1人当たり50万円の協力金などの医療機関に対する県独自の支援については当面継続することとし、今冬からの感染再拡大が令和4年度まで続く可能性を踏まえ、令和3年度予算を繰り越し令和4年6月までに必要な経費を計上します。

※ その後は、感染状況やワクチン接種等の効果を見極めながら、事業の継続や見直しを検討します。

〈主な事業〉

・ 感染症患者受入れのための空床確保等事業	46,040,000千円 (別冊1 1頁)
・ 軽症者等のための宿泊施設確保事業	18,849,000千円 (別冊1 2頁)
・ 臨時医療施設整備運営事業	3,000,000千円 (別冊1 3頁)
・ 入院待機ステーション整備運営事業	323,000千円 (別冊1 4頁)
・ 自宅療養者支援事業	1,610,000千円 (別冊1 5頁)
・ 入院医療費等の公費負担	1,891,000千円 (別冊1 6頁)
・ 検査体制の確保	4,412,000千円 (別冊1 7頁)
・ 搬送体制の確保	1,703,000千円 (別冊1 8頁)
・ ワクチン接種体制の確保	10,750,000千円 (別冊1 9頁)
・ 医療機関等における設備整備	2,050,000千円 (別冊1 10頁)
・ 保健所体制強化事業	500,000千円 (別冊1 11頁)
・ 社会福祉施設等感染対策支援事業	182,738千円 (別冊1 12頁)
・ 千葉県飲食店感染防止対策事業	900,000千円 (別冊1 13頁)
・ 患者受入協力金 (3年度2月補正で繰越設定)	3,900,000千円 (別冊1 14頁)

(2) 災害から県民を守る「防災県」の確立

- 市町村におけるライフラインの確保や情報伝達体制の強化、避難所の感染症対策について、地域防災力向上の取組を支援する総合支援補助金により、令和2年度から令和4年度までの3年間で集中的に整備を進めます。
- 電柱・電線を巻き込んだ倒木の発生を想定し、電力事業者等と連携して迅速な道路啓開・停電復旧を図るための実動訓練を実施します。
- 地域住民の消防団活動への参加を促すため、機能別消防団員制度等の普及啓発に取り組むとともに、令和4年度から3年間、機能別消防団員制度を導入した市町村等が行う装備品等の整備について、補助率をかさ上げして支援します。
- 大規模災害発生時のボランティア活動の円滑化を図るため、千葉県災害ボランティアセンターの運営を千葉県社会福祉協議会等に委託します。
- 災害発生時の情報伝達・収集体制を強化するため、老朽化した防災行政無線や警察災害等情報収集システムを更新するとともに、小規模河川における危機管理型水位計や河川監視カメラの設置を進めます。

<主な事業>

- ・千葉県地域防災力向上総合支援補助金 250,000千円 (別冊1 15頁)
- ・防災訓練事業【一部新規】 30,000千円 (別冊1 16頁)
- ・消防団参画促進事業【一部新規】 7,500千円 (別冊1 17頁)
- ・消防防災施設強化事業 280,000千円 (別冊1 17頁)
- ・千葉県災害ボランティアセンター運営委託事業【新規】 10,000千円 (別冊1 18頁)
- ・防災行政無線再整備事業 23,000千円 (別冊1 19頁)
- (債務負担行為 6,946,000千円)
- ・千葉県警察災害等情報収集システムの更新 (債務負担行為 338,000千円) (別冊1 20頁)
- ・危機管理型水位計設置事業 (3年度2月補正・4年度当初あわせ) 32,000千円 (別冊1 21頁)
- ・河川監視カメラ設置事業 (3年度2月補正) 28,000千円 (別冊1 21頁)

(3) 防災基盤の整備

- 一宮川流域浸水対策については、中流域の護岸法立や第二調節池の増設などを進めるとともに、令和4年度から上流域や支川の浸水対策に着手します。また河道拡幅や護岸整備などの河川改良を拡充するほか、土砂災害警戒区域の追加指定については、令和7年度の完了を目指して基礎調査を実施します。
- 農地の湛水被害を防止するための施設整備や、山崩れ・地すべりを未然に防止するための対策工事など、農地・山地の防災対策を強化します。
- 災害時の応急活動で重要な役割を果たす道路が建築物の倒壊で通行できなくなることを防ぐため、緊急輸送道路の沿道建築物について、令和4年度から補強設計や耐震改修等を補助対象に加え、耐震化を促進します。
- 老朽化が著しい庁舎を集約化して再整備します。令和4年度は、海匠地域の庁舎の再整備に着手するため、土壌調査等を実施します。
- 家畜伝染病に対する防疫体制を強化するため、老朽化している東部家畜保健衛生所、北部家畜保健衛生所及び中央家畜保健衛生所佐倉支所を移転集約化し機能強化を図る工事に着手します。

<主な事業>

- ・一宮川流域浸水対策特別緊急事業（3年度2月補正・4年度当初あわせ）
7,473,000千円（別冊1 22頁）
（債務負担行為 1,605,000千円）
- ・河川・海岸・砂防事業（3年度2月補正・4年度当初あわせ）34,396,004千円（別冊1 23頁）
（債務負担行為 4,479,000千円）
- ・土砂災害警戒対策事業（3年度2月補正・4年度当初あわせ）1,030,000千円（別冊1 24頁）
- ・農地防災事業 2,768,870千円（別冊1 25頁）
（債務負担行為 520,000千円）
- ・治山事業 1,899,449千円（別冊1 26頁）
- ・住宅・建築物の耐震化サポート事業【一部新規】 105,000千円（別冊1 27頁）
- ・山武合同庁舎再整備事業 901,000千円（別冊1 28頁）
- ・夷隅合同庁舎再整備事業 2,900千円（別冊1 28頁）
（債務負担行為 1,913,000千円）
- ・安房地域合同庁舎再整備事業 155,000千円（別冊1 28頁）
（債務負担行為 193,000千円）
- ・海匠地域合同庁舎再整備事業【新規】 31,500千円（別冊1 28頁）
（債務負担行為 104,000千円）
- ・家畜保健衛生所機能向上事業 163,370千円（別冊1 29頁）
（債務負担行為 4,049,000千円）

(4) 暮らしの安全・安心の確保

- 後を絶たない**電話 d e 詐欺**の防止対策として、市町村が行う**対策機器の貸与・購入補助**に対し新たに支援します。
- **運転免許手続**の利便性向上を図るため、令和5年12月から事前予約や自動受付ができるよう**新システムの整備**を行うとともに、**木更津警察署**において高齢者講習修了者等を対象に**運転免許の即日交付**を試行実施します。
- **飲酒運転の根絶**に向け、あらゆる機会を活用した**広報啓発**を行うとともに、令和4年7月からの**自転車損害賠償保険等の加入義務化**に向け、保険加入促進のための**周知啓発**を新たに実施します。
- 通学路の緊急点検の結果を踏まえ、歩道整備や信号機の新設・改良等の**予算を大幅に増額**し、**通学路の安全対策**に取り組みます。
- 犯罪被害者の方に対し迅速かつきめ細かな支援を行うため、**犯罪被害者支援コーディネーター**を増員するとともに、犯罪被害者への**見舞金**を創設するほか、**性犯罪の被害者等**が医療機関を受診する際の**診療・検査**に対し**助成回数**を拡充します。

<主な事業>

- ・「電話 d e 詐欺」被害防止広報・啓発事業【一部新規】 127,283千円 (別冊1 30頁)
- ・運転免許手続の利便性向上【新規】 3,761千円 (別冊1 31頁)
(債務負担行為 2,714,000千円)
- ・飲酒運転根絶対策事業【一部新規】 26,000千円 (別冊1 32頁)
- ・自転車保険加入促進のための周知・啓発事業【新規】 5,491千円 (別冊1 33頁)
- ・交通安全施設整備事業 (3年度2月補正・4年度当初あわせ) 10,906,138千円 (別冊1 34頁)
(債務負担行為 800,000千円)
- ・犯罪被害者等支援事業【一部新規】 24,830千円 (別冊1 35頁)
- ・性犯罪・性暴力被害者支援事業 27,635千円 (別冊1 36頁)

2 千葉経済圏の確立と社会資本の整備

(1) 経済の活性化

<産業の振興と企業立地の促進>

- 中小企業におけるデジタル技術の活用を支援するため、**相談窓口の設置や専門家の派遣**などを行うとともに、**県内中小企業が連携して行うデジタル技術を活用した実証プロジェクト**に対し**新たに助成**します。
- **健康・医療分野のものづくり**を促進するため、**中小企業と医療機関等のマッチング**を行うとともに、**製品開発を支援**します。
- 県産農林水産物などの地域資源を活用した商品開発を促進するため、**中小企業と農林漁業者等のマッチング**を行うとともに、**テストマーケティング**などにより**販売展開を支援**します。
- **優れた技術を有する中小・ベンチャー企業**の販路拡大等を促進するため、**新たに国内展示会への出展を支援**するとともに、**企業の開発部門とのマッチング**を図る**交流会**を開催します。
- **洋上風力発電**について、**地元の合意形成**を図りながら**導入の検討**を進めるとともに、**県内企業の洋上風力発電関連事業への参入**を促進するため、**セミナーやマッチング商談会**を**新たに開催**します。
- 今後利活用の拡大が期待される**水素**について、**本県の特徴を活かした需給モデル**を創出するため、**新たに調査を実施**します。
- 本県への**企業立地**を促進し**経済の活性化と雇用の確保**を図るため、**県内へ立地する企業や新たな産業用地の確保**に取り組む**市町村**に対し**助成**します。
- 意欲ある**中小企業の海外展開**を促進するため、**海外見本市や国際展示商談会への出展等**を支援します。

<主な事業>

・中小企業デジタル技術活用支援事業【一部新規】	65,000千円（別冊1 37頁）
・健康・医療ものづくり推進事業	58,200千円（別冊1 38頁）
・ちばのキラリ商品支援事業	35,000千円（別冊1 39頁）
・中小・ベンチャー企業技術交流促進事業【一部新規】	9,383千円（別冊1 40頁）
・海洋再生可能エネルギー導入・産業創出研究事業【一部新規】	6,000千円（別冊1 41頁）
・千葉の特徴を活かした水素需給モデル調査事業【新規】	10,000千円（別冊1 42頁）
・立地企業補助金	615,000千円（別冊1 43頁）
・海外展開支援事業	22,660千円（別冊1 44頁）

<中小企業・小規模事業者の経営基盤強化>

- **中小企業振興資金**について、感染症対策に加え、今後の災害等の突発的な資金需要にも対応できるよう、必要額を計上します。
- 感染症の長期化により影響を受けている中小企業を支援するため、**チャレンジ企業支援センターの無料相談を引き続き実施**するとともに、新分野の参入等に取り組む中小企業に対し**専門家を派遣**し、伴走支援を行います。
- 中小企業における**カーボンニュートラルの取組**を支援するため、中小企業振興資金を利用した設備導入について、**信用保証料の一部を新たに助成**します。
- **商店街等の活性化**を図るため、消費者ニーズを踏まえたリニューアルなどの取組に対し、**新たに市町村と協調した助成**を行います。

<主な事業>

・中小企業振興資金	400,000,000千円 (別冊1 45頁)
・中小企業のサポート体制の強化	190,000千円 (別冊1 46頁)
・ゼロカーボン促進信用保証料補助金【新規】	10,000千円 (別冊1 47頁)
・千葉県地域商業活性化事業【一部新規】	35,000千円 (別冊1 48頁)

<雇用対策と人材の育成・確保>

- 感染症の影響等により低迷している雇用状況を改善するため、**ジョブサポートセンター**等における就職・再就職のための**各種支援策を充実**します。
令和4年度は、特に高齢者の就職支援を充実するため、**新たにコーディネーターを配置**し、マッチングなどきめ細かな支援を行います。
- 多様な働き方を推進するため、**働き方改革やテレワークの導入**に取り組む中小企業等に対し**アドバイザーを派遣**するとともに、**市町村等のコワーキングスペース設置を支援するモデル事業を新たに実施**します。
- 病気やひきこもりなど様々な理由で**働きづらさを抱える方**に対する**就労支援の体制構築**を目指す**モデル事業を新たに実施**します。

<主な事業>

・千葉県ジョブサポートセンター事業【一部新規】	82,549千円 (別冊1 49頁)
・ちばの「新しい働き方」推進事業【一部新規】	50,000千円 (別冊1 50頁)
・働きづらさを抱える人を対象にした就労支援モデル事業【新規】	10,000千円 (別冊1 51頁)

<成田空港の更なる機能強化と空港を活用した県経済の活性化>

- 成田空港の更なる機能強化を活用した周辺地域の活性化を実現するため、空港マスタープランの策定やカーボンニュートラルの視点なども踏まえ、**地域づくりの検討**を進めます。

<主な事業>

- ・成田空港を活かした持続可能な地域づくり検討事業 30,000千円（別冊1 52頁）

<観光立県の推進>

- 国が今後再開する予定の**G o T o トラベル事業**については、一定期間実施した後、令和4年度中に県が引き継ぎ実施する予定であることから、国の補助金を活用して事業費を計上し、国と県が協調して、速やかに**県内観光需要の回復**に取り組んでまいります。
- 感染症の影響を受けた県内観光需要の回復を図るとともに、中長期的な観光需要を拡大するため、**市町村や観光事業者が実施する継続的・広域的な取組に対する助成を拡充**します。
- **ワーケーション**の受入れを促進するため、**環境整備に対する助成を拡充**するとともに、地域と企業のマッチング等を行います。
- 国内外に本県の魅力を発信するため、**観光プロモーション**や**教育旅行の誘致**などに取り組みます。令和4年度は、**SDGsの学習要素を取り入れた体験プログラムの造成**や、スマートフォンなどを持って本県の観光スポットを巡っていただく**デジタルポイントラリーを新たに実施**します。

<主な事業>

- ・千葉県G o T o トラベル事業（3年度2月補正） 22,910,692千円
- ・観光コンテンツ高付加価値化促進事業 100,100千円（別冊1 53頁）
- ・ちばワーケーション受入促進事業 70,000千円（別冊1 54頁）
- ・観光プロモーション事業【一部新規】 114,939千円（別冊1 55頁）
- ・G O G O 房総デジタルポイントラリーキャンペーン事業【新規】 22,000千円（別冊1 56頁）
- ・外国人観光客向けプロモーション事業 40,096千円（別冊1 57頁）
- ・訪日教育旅行誘致事業 40,639千円（別冊1 58頁）

(2) 農林水産業の振興

<次世代を担う人材の育成・確保>

- 次世代を担う人材を確保するため、**青年就農者**に対し**資金を交付**するとともに、**機械・施設の導入**を支援します。
- 担い手育成の中核機関である**農業大学校**について、本館の大規模改修を行うとともに、**GAP取得にも対応可能な出荷調整施設**を新築します。

<主な事業>

- ・新規就農者に対する資金支援【一部新規】 693,361千円 (別冊1 59頁)
- ・農業大学校大規模改修事業 1,138,025千円 (別冊1 60頁)

<農林水産業の成長力の強化>

- 農業、畜産業及び水産業の生産性の向上や作業の省力化を図るため、**スマート技術**を活用した取組に対する支援を拡充します。
- 飼料用米の需要増に対応するとともに米価の安定を図るため、**予算を増額**して飼料用米等の**新規需要米への転作**を一層推進します。
- 米価の下落や自然災害などのリスクを軽減するため、令和4年度から令和6年度の3年間、**収入保険**に加入する農業者に対し**初年度保険料**を支援します。
- **園芸農家**や**畜産農家**などが高収益化を図るために行う**施設整備**等に対し、引き続き**助成**します。
- **イノシシ**などの**有害鳥獣**による被害を防止するため、**捕獲事業**や**防護柵の設置**に対する**助成**等を行います。
- **SDGs**に対応した**持続可能な施設園芸**への転換を図るため、**環境負荷軽減**と**収益性向上**を両立した**モデル産地**を育成する取組を支援します。
- 環境に配慮した農業を推進するため、**緑肥栽培**により**化学肥料**等の削減に取り組む産地や地域ぐるみで**有機農業**に取り組む市町村等を**新たに支援**します。
- 森林整備を促進するため、**造林・保育**等に要する経費を助成するとともに、**新たに市町村職員**を対象とした**森林整備の実務研修**を行います。
- 都市部と森林地域の市町村が連携して**森林環境譲与税**を活用した**森林整備**に取り組む**モデル事業**について、**モデル地域**を増やして実施します。
- **アワビ**等の良好な漁場である**藻場**の消失を防ぐため、**藻場回復**に取り組む**漁業者**への**支援**や**モニタリング調査**を**新たに実施**します。
- 老朽化している**水産総合研究センター**について、**東京湾漁業研究所**の大規模改修工事に着手するとともに、**種苗生産施設**の**再編整備**に向けた**実施設計**を行います。

<主な事業>

- ・ 農畜水産業におけるスマート化の推進【一部新規】（3年度2月補正・4年度当初あわせ）
151,235千円（別冊1 61頁）
 - ・ 飼料用米等拡大支援事業
538,700千円（別冊1 62頁）
 - ・ 収入保険加入推進事業【新規】
31,000千円（別冊1 63頁）
 - ・ 千葉県農産産地パワーアップ事業（3年度2月補正・4年度当初あわせ）
242,500千円（別冊1 64頁）
 - ・ 千葉県園芸産地パワーアップ事業
976,000千円（別冊1 65頁）
 - ・ 畜産競争力強化対策整備事業（3年度2月補正）
430,602千円（別冊1 66頁）
 - ・ 野生鳥獣総合対策事業
669,168千円（別冊1 67頁）
 - ・ イノシシ等有害獣被害防止対策事業
393,172千円（別冊1 68頁）
 - ・ SDGs 対応型施設園芸確立事業【新規】（3年度2月補正）
25,000千円（別冊1 69頁）
 - ・ CO₂ゼロエミッション技術支援事業【新規】
4,000千円（別冊1 70頁）
 - ・ 有機農業産地づくり推進事業【新規】
20,000千円（別冊1 71頁）
 - ・ 森林整備事業【一部新規】
310,343千円（別冊1 72頁）
 - ・ 森林整備広域連携モデル事業
13,200千円（別冊1 73頁）
 - ・ 磯焼け緊急対策事業【新規】
9,149千円（別冊1 74頁）
 - ・ 水産総合研究センター再編整備事業
177,701千円（別冊1 75頁）
- (債務負担行為 361,000千円)

<市場動向を捉えた販売力の強化>

- 料理を介して本県の魅力を発信するため、県産農林水産物の持つ素材の良さを生かした**新たな「千葉料理」の創出**に取り組みます。
- 従来の地産地消等の取組を高度なビジネスに展開させるため、多様な関係者が協働して**ローカルフードビジネスを創出する仕組みを構築**します。
- 県産農林水産物の輸出を促進するため、**成田市場等と連携したプロモーション活動**を行うとともに、**輸出に取り組む生産者団体等を支援**します。

<主な事業>

- ・ 新しい千葉の食文化創生事業【新規】
20,000千円（別冊1 76頁）
- ・ 6次産業化推進事業【一部新規】
113,200千円（別冊1 77頁）
- ・ 県産農林水産物輸出促進事業
61,590千円（別冊1 78頁）

(3) 社会資本の充実とまちづくり

- 県民生活の利便性向上を図り、県内経済の活性化や観光振興につなげるため、多様な交流・連携を支える**道路ネットワークの整備**を強力に進めます。
令和4年度は、北千葉道路をはじめ、銚子連絡道路・長生グリーンラインなどの**アクセス道路や地域に密着した道路の整備**を推進します。また、圏央道大栄～横芝間の令和6年度開通に向けた整備を促進するほか、**通学路の安全対策**に引き続き取り組みます。
- 物流拠点としての港湾機能を強化するため、**千葉港千葉中央地区埠頭の再編整備**に引き続き取り組みます。また、洋上風力発電施設の受入れのための**名洗港の改修工事**や大型バスの利便性・安全性の向上を図る**館山港多目的棧橋の改良工事**を進めます。
- 高齢者や障害者をはじめ、誰もが利用しやすい駅となるよう、**エレベーターやホームドアなどのバリアフリー設備に対する助成**を行い、整備を促進します。
- **地域公共交通におけるデジタル技術を活用した交通サービスの導入**を促進するため、市町村等が行う**実証実験**を新たに支援します。
- 「県有建物長寿命化計画」に基づき、庁舎・県立学校・警察施設等の県有建物について、建替えや大規模改修、計画保全等に取り組みます。

<主な事業>

- ・道路ネットワーク事業（3年度2月補正・4年度当初あわせ） 75,477,802千円（別冊1 79頁）
（債務負担行為 23,918,000千円）
- ・港湾事業（3年度2月補正・4年度当初あわせ） 6,288,540千円（別冊1 80頁）
（債務負担行為 405,000千円）
- ・鉄道駅バリアフリー設備整備事業補助 80,000千円（別冊1 81頁）
（債務負担行為 235,000千円）
- ・新モビリティサービス導入推進事業【新規】 12,000千円（別冊1 82頁）
- ・県有建物長寿命化対策事業 15,905,061千円（別冊1 83頁）
（債務負担行為 18,445,000千円）
（継続費 11,743,000千円）

3 未来を支える医療・福祉の充実

(1) 医療提供体制の充実と健康づくりの推進

<医療提供体制の充実>

- 地域医療を支える医師・看護師等を確保するため、修学資金の貸付けや若手医師のキャリア形成支援、医師少数地域への医師派遣に対する支援、産科医・女性医師の就労支援を引き続き実施するとともに、新たに千葉大学医学部に地域医療を目指す医師を育成する講座を設置し、医学生に対する講義・実習や研修を受け入れる地域病院の医師に対する指導を行います。
- 医師の判断を待たずに人工呼吸器の調整などの**特定行為ができる看護師を養成**するため、新たに助成を行います。
- (仮称) 千葉県総合救急災害医療センターについて、令和5年度中の開設に向け、建設工事を進めます。
- **在宅の難病患者**が安定した療養生活を送れるよう、家族が病気などで介護できない場合に一時的に入院するための病床を確保するとともに、新たに訪問看護を実施します。
- **病院事業会計**では、新たな改革プランを策定し経営改善に取り組んでいますが、感染症の影響等により令和3年度末で**10億円の資金不足**が見込まれるため、2月補正予算において一般会計から**長期貸付金**により支援します。

<主な事業>

・医師確保関係事業	1,016,800千円 (別冊1 84頁)
・地域医療教育学講座設置事業【新規】	31,700千円 (別冊1 85頁)
・看護師特定行為研修等支援事業【新規】	7,500千円 (別冊1 86頁)
・(仮称) 千葉県総合救急災害医療センター施設整備事業	4,932,343千円 (別冊1 87頁)
・在宅難病患者一時入院等事業【一部新規】	16,698千円 (別冊1 88頁)
・病院事業会計への長期貸付金(3年度2月補正予算)	1,000,000千円

<生涯を通じた健康づくりの推進>

- がん検診の受診率向上を図るため、**職域検診の実態調査**や**新成人への啓発**を新たに実施します。
- **自殺死亡率の減少**を図るため、普及啓発を実施するとともに、**相談支援体制**を強化します。

<主な事業>

・がん対策事業	207,403千円 (別冊1 89頁)
・自殺対策推進事業	140,760千円 (別冊1 90頁)

(2) 高齢者福祉と障害者福祉の充実

<高齢者福祉の充実>

- 介護人材の確保対策について、新規就業や介護職員のキャリア形成に向けた支援、介護職の魅力発信、外国人介護人材の就業促進などに総合的に取り組みます。令和4年度は、**児童生徒・保護者に向けた魅力発信や介護現場における働き方改革**に新たに取り組めます。
- 高齢化が進行する中、**特別養護老人ホーム等の施設整備**を促進するため、引き続き**県単独の助成**を行います。
- 令和4年10月以降に予定されている**介護職員や看護職員などの収入の引上げを前倒しで実施**するため、令和4年2月から9月までの賃金引上げに相当する額を補助します。

<主な事業>

- ・介護人材確保対策事業【一部新規】 479,893千円 (別冊1 91頁)
- ・老人福祉施設整備事業補助 1,596,000千円 (別冊1 92頁)
(債務負担行為 3,689,000千円)
- ・介護、看護などの現場で働く方々の収入の引上げ【新規】 7,720,000千円 (別冊1 93頁)

<障害者福祉の充実>

- 老朽化・狭隘化している**千葉リハビリテーションセンター**について、県民ニーズに対応できるよう、**建替えに向けた実施設計等**を行います。
- 医療的ケア児とその家族への支援体制を構築するため、**新たに医療的ケア児等支援センターを設置**するとともに、医療的ケア児への対応可能な**看護師等の育成研修**を行います。また、保育所等に医療的ケア児を受け入れるために必要な**看護師等の配置経費に対する助成を拡充**し、受入れを促進します。
- 日常生活を送る上で困難を抱える**盲ろう者**を支援するため、コミュニケーションや調理などの生活訓練を実施するとともに、**新たに相談支援窓口を設置**し、日常生活や福祉制度などに関する相談に対応します。

<主な事業>

- ・千葉リハビリテーションセンター再整備事業 598,854千円 (別冊1 94頁)
- ・医療的ケア児等に対する支援の充実【一部新規】 80,754千円 (別冊1 95頁)
- ・医療的ケア児等支援センター開設支援事業【新規】(3年度2月補正) 2,000千円 (別冊1 95頁)
- ・盲ろう者支援事業【一部新規】 6,445千円 (別冊1 96頁)

4 子どもの可能性を広げる千葉の確立

(1) 子育て施策の充実

- 保育士の確保・定着や待機児童の解消等を図るため、**保育士の給与改善、保育所の整備や賃貸物件を活用した新設**について、引き続き**県単独補助**を実施します。
- 児童虐待防止対策について、引き続き**児童相談所職員を増員するとともに、関係職員への研修、里親委託の推進、児童養護施設の退所者への支援**などを拡充した上で、総合的に取り組みます。また、令和4年度は、老朽化した**柏児童相談所と銚子児童相談所の建替え**に向けた**基本設計**を行います。
- 特別養子縁組の推進を図るため、**民間あっせん機関**を利用する**養親希望者**に対し、**新たに助成**を行います。
- ヤングケアラーの支援体制を強化するため、**新たに実態調査**を行い、必要な支援策を検討するとともに、**関係機関職員向けの研修**を実施します。

<主な事業>

・千葉県保育士処遇改善事業	2,142,960千円（別冊1 97頁）
・保育所整備促進事業	249,000千円（別冊1 98頁）
・賃貸による保育所・小規模保育事業所緊急整備事業	522,000千円（別冊1 99頁）
・児童相談所の機能強化【一部新規】	137,085千円（別冊1 100頁） (債務負担行為 253,000千円)
・児童虐待防止対策事業	540,121千円（別冊1 101頁）
・養子縁組民間あっせん機関助成事業【新規】	8,000千円（別冊1 102頁）
・ヤングケアラー支援体制強化事業【新規】	8,680千円（別冊1 103頁）

(2) 教育施策の充実

- 私学教育の振興と保護者負担の軽減を図るため、私立学校経常費補助について、**県単独の補助単価**を**高校、幼稚園、専修学校**ともに**1000円**ずつ引き上げます。
- **私立学校**における**ICT教育**の充実を図るため、国の助成を活用した**タブレット端末や電子黒板等の整備**について、**新たに県独自の上乗せ助成**を行います。
- **私立小中学校**に通う児童生徒の継続的な学びを支援するため、**入学後に家計が急変した世帯**に対する**授業料の減免**について、**新たに助成**します。
- 児童生徒の学力向上を図るため、公立小中学校において**県独自の考える力**を問うテストを行うとともに、**公立小学校80校**に**県独自で専科教員等**を配置します。

- 県立高校・特別支援学校におけるICT教育の充実を図るため、プロジェクト等の機器を整備します。
- 学校における実践的なキャリア教育を推進するため、職業理解のための映像教材の作成やキャリア形成意識を醸成するための講演会などを新たに実施します。また、地域産業との連携強化を図るため、工業高校に加え、新たに農業高校にもコーディネーターを配置するほか、農業教育の高度化を図るため、農業高校にロボットトラクター等の農業用機械を整備します。
- 児童生徒が安心して学校生活を送れるよう、引き続きスクールカウンセラーを増員するとともに、様々な原因により困難な状況にある生徒を早期に発見し福祉的な支援につなげていくため、校内に気軽に相談できる居場所を作ります。
- 日本語指導を必要とする外国人児童生徒を支援するため、市町村が行う日本語指導員配置の経費に対し新たに助成します。
- 県立学校のトイレ環境の改善と洋式化率の向上を図るため、改修工事と和式トイレの洋式化に計画的に取り組めます。

<主な事業>

・私立学校経常費補助（一般補助）	32,660,509千円（別冊1 104頁）
・私立高等学校等ICT環境整備事業【新規】	160,000千円（別冊1 105頁）
・私立小中学校家計急変世帯授業料軽減事業【新規】	25,000千円（別冊1 106頁）
・ちばっ子「学力向上」総合プランの推進	319,673千円（別冊1 107頁）
・小学校専科非常勤講師等配置事業【新規】	136,000千円（別冊1 108頁）
・授業環境高度化推進事業【新規】（3年度2月補正）	249,000千円（別冊1 109頁）
・キャリア教育の推進【一部新規】	10,628千円（別冊1 110頁）
・高校・企業等との連携推進【一部新規】	7,454千円（別冊1 111頁）
・農業教育環境整備事業【新規】（3年度2月補正）	100,000千円（別冊1 112頁）
・学校におけるいじめ対策・不登校児童生徒支援の推進	1,223,803千円（別冊1 113頁）
・課題を抱える高校生の居場所設置・相談支援事業【新規】	7,500千円（別冊1 114頁）
・日本語の指導を含むきめ細かな支援推進事業【一部新規】	27,864千円（別冊1 115頁）
・県立学校トイレ改修事業【新規】	97,500千円（別冊1 116頁）

5 誰もがその人らしく生きる・分かり合える社会の実現

- SDGs やダイバーシティを推進するため、県内企業等を対象とした「ちばSDGs パートナー登録制度」の登録促進を図るとともに、市町村職員や企業経営者等に対するセミナーを実施します。
- 地域の活性化に向けた取組を推進するため、県や市町村、関係団体等が連携して地域振興策を検討します。
- 県内における外国人への日本語教育の環境整備を促進するため、新たに市町村が開設する地域日本語教室を支援するとともに、オンラインによる地域日本語教室を開催します。
- 生活困窮者の自立を支援するため、一時的に宿泊場所を提供しながら支援する取組を新たに実施します。
- 市町村が福祉全般にわたる相談をワンストップで受け支援につなげていく重層的支援体制を構築できるよう、市町村職員向けの研修を新たに実施します。
- 県立図書館と県文書館の複合施設を整備するため、実施設計に着手します。

<主な事業>

・持続可能な地域づくりに向けた連携推進事業	1,134千円 (別冊1 117頁)
・地域づくり推進事業【新規】	12,000千円 (別冊1 118頁)
・地域日本語教育推進事業【一部新規】	11,700千円 (別冊1 119頁)
・生活困窮者自立支援事業【一部新規】	87,274千円 (別冊1 120頁)
・重層的支援体制構築のための市町村支援事業【新規】	6,000千円 (別冊1 121頁)
・新県立図書館等複合施設整備事業	424,700千円 (別冊1 122頁)
	(債務負担行為 610,000千円)

6 独自の自然・文化を生かした魅力ある千葉の創造

(1) 千葉の魅力の向上と活用

- 二地域居住を含めた移住・定住をこれまで以上に促進するため、新たにインフルエンサーがSNSで二地域居住体験をリアルタイムに発信する取組などを行うとともに、新たに本県専任の移住相談員を都内に配置します。
- 三方を海に囲まれた千葉県の地理的・文化的特性を生かし、千葉県の宝である海の魅力を県内外に発信します。

<主な事業>

- ・移住・定住促進事業【一部新規】 35,000千円 (別冊1 123頁)
- ・千葉の海の魅力発信事業【新規】 95,500千円 (別冊1 124頁)

(2) 環境の保全と豊かな自然の活用

- 県庁舎の照明について、維持管理費を抑制しつつ、二酸化炭素排出量を削減するため、リース方式により一括してLED化を進めます。また、県立学校の照明についても、リース方式によるLED化に向け、照明器具の設置状況を調査します。
- 脱炭素社会の実現のため、令和4年度の公用車の更新について、環境負荷の少ないハイブリッド自動車を導入するとともに、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車を一部所属に導入し、県民等への普及啓発に活用します。
- 家庭における地球温暖化対策の推進や災害時の電源確保を図るため、家庭用の燃料電池や蓄電池の設置経費に対し助成するとともに、二酸化炭素排出量削減に効果がある電気自動車やV2H充放電設備(*)の導入に対し新たに助成します。
※V2H充放電設備…電気自動車等に蓄えた電力を家庭で使用するための設備
- 印旛沼及び手賀沼などにおいて外来水生植物が急速に繁茂していることから、計画的な駆除を進めます。

<主な事業>

- ・県庁舎照明のLED化事業【新規】 (債務負担行為 539,000千円) (別冊1 125頁)
- ・県立学校照明器具LED化事業【新規】 156,000千円 (別冊1 126頁)
- ・公用車における電動車等の導入 186,024千円 (別冊1 127頁)
- ・住宅用設備等脱炭素化促進事業【一部新規】 338,000千円 (別冊1 128頁)
- ・湖沼における外来水生植物対策事業【一部新規】 249,674千円 (別冊1 129頁)

(3) 千葉の特徴・歴史を生かした文化・スポーツ振興

<文化芸術の振興>

- 伝統文化等の保存・継承に取り組むとともに、将来の文化芸術の担い手を育成し、優れた文化芸術活動の発展につなげるため、**本県の文化芸術を発信する舞台公演を県民が参加できる形**で行います。
- 老朽化が進んでいる**千葉県文化会館**について、**令和7年度のリニューアルオープン**を目指し、大規模改修工事に着手します。

<主な事業>

- ・「ちば」の文化芸術発信事業 20,000千円 (別冊1 130頁)
- ・千葉県文化会館大規模改修事業 198,769千円 (別冊1 131頁)
(債務負担行為 59,000千円)
(継続費 11,743,000千円)

<スポーツの振興>

- 県内の豊かな自然を生かした**サーフィンなどのスポーツ**とその地域に根差す**文化や食材などの魅力を組み合わせた体験**ができるようにすることにより、千葉でスポーツに親しむ人を増やし、地域の活性化を推進します。
- 障害者スポーツの振興を図るため、東京2020大会のレガシーを活用し、障害のある人がスポーツに親しめる環境の整備に取り組むとともに、**新たに県内で開催される国際競技大会を支援**します。また、本県ゆかりの**パラアスリート**を引き続き支援するとともに、**新たにパラスポーツチームに対する支援**を行います。
- あらゆる人がスポーツを楽しめるよう、ユニバーサルスポーツなどの**「新たなスポーツ」の普及促進**を図るとともに、バーチャルスポーツなど誰もが一緒に楽しめる新しいスポーツの研究に取り組みます。
- 令和元年台風の被害を受けた**総合スポーツセンター体育館**について、**現地建替え**に向け、大規模大会の開催も想定して**基本設計に着手**するとともに、**障害者スポーツ・レクリエーションセンター**について、施設機能の充実を図るため、**体育室の空調整備**に向けた**基本計画**を策定します。

<主な事業>

- ・スポーツによる地域活性化支援事業【新規】 10,000千円 (別冊1 124頁)
- ・障害者スポーツ振興事業【一部新規】 54,000千円 (別冊1 132頁)
- ・国際障害者スポーツ競技大会支援事業【新規】 10,000千円 (別冊1 133頁)
- ・パラアスリート強化・支援事業【一部新規】 30,450千円 (別冊1 134頁)
- ・「新たなスポーツ」の普及促進事業【新規】 8,500千円 (別冊1 135頁)
- ・総合スポーツセンター体育館整備事業【新規】 25,000千円 (別冊1 136頁)
(債務負担行為 67,000千円)
- ・障害者スポーツ・レクリエーションセンター施設整備事業 4,000千円 (別冊1 137頁)

7 くらしを豊かにするデジタル技術の効果的な活用

- 県全体のデジタル化の推進を図るため、新たに民間のデジタル専門人材を活用しながら、市町村のデジタル化の取組に対し専門的・技術的な支援を行うとともに、県と市町村のデジタル技術の共同利用を検討します。
- 県民サービスの一層の向上を図るため、デジタル技術を活用した県庁の業務改革を引き続き進めるとともに、新たに議会業務のICT化にも取り組みます。
- 納付書や収入証紙などによる各種納付手続について、デジタル技術を活用しキャッシュレス化を進めます。
- 建設業において、担い手不足やインフラの老朽化などの課題に対しデジタル技術を活用して対応できるようにするため、3次元データ測量やICTを活用した道路維持管理などの試行導入に取り組みます。

〈主な事業〉

・市町村デジタル推進支援事業【新規】	29,500千円（別冊1 138頁）
・デジタル技術の活用等による業務改革の推進	104,134千円（別冊1 139頁）
・議会業務ICT化推進事業【新規】	7,300千円（別冊1 140頁）
・納付手続のキャッシュレス化推進【新規】	43,900千円（別冊1 141頁）
・インフラ分野のDXの推進【新規】	59,803千円（別冊1 142頁）

《主な施策における取組の方向性について》

以下の項目については、取組の方向性や今後の展開などを体系的に整理して、別添資料にまとめていますので、あわせて御参照ください。

・ポストコロナを見据えた県内経済の活性化	（別冊2 1頁）
・千葉の農林水産業の振興	（別冊2 2頁）
・福祉の充実（介護人材確保、障害児の療育支援、ヤングケアラー支援等）	（別冊2 3頁）
・子ども施策の充実（保育人材確保、児童虐待防止等）	（別冊2 4頁）
・教育施策の充実（学力向上、心のケア）	（別冊2 5頁）
・オリンピック・パラリンピックのレガシーの活用	（別冊2 6頁）
・デジタル技術の効果的な活用	（別冊2 7頁）
・道路ネットワークの整備	（別冊2 8頁）
・土砂災害・浸水対策	（別冊2 9頁）
・一宮川流域浸水対策	（別冊2 10頁）